



虎高PTA通信

発行 滋賀県立虎姫高等学校PTA / 〒520-0112 滋賀県長浜市宮部町2410 / TEL 0749-73-3000 / <http://www.toranime-h.shiga-ec.ed.jp>



百花燿逢



学年だより

1 年学年主任 吉田 忠泰

第1学年

一学期をふり返って

新入生にとっては、「怒濤のように」と言っても過言ではないほどの勢いで行事が連続した一学期であったと思います。新しい生活になじむ間もなく出かけた若狭での自然体験学習では、野外炊飯やレクリエーションを通して、クラスメイトと交流し、絆を深めることができました。

中間考査では、中学時代には考えられないような出題範囲の広さや、難問の多さに驚き、日頃の家庭学習の重要性を痛感したことと思います。

春季総体では、ほとんどの3年生部員

が引退し、先輩との別れに涙した人も多かったことでしょう。

ひとつひとつの行事の感慨にふける余裕もなく、学期末考査、学園祭と多様な行事が終了していきました。多忙な日々であったとは思いますが、充実した日々を送れたのではないかと思います。

これからも多忙な日々が続くと思いますが、入学当初の緊張感を忘れることなく、有意義な高校生活を送ってほしいものです。教職員一同、全力で支援いたしますので、保護者の皆様のご協力もよろしくをお願いします。



教育実習生のメッセージ



今の虎高生に足りないもの

6月初旬からお世話になった教育実習の先生方から、君たちへのメッセージをいただきました。「今の虎高生に足りないもの」の部分だけ紹介します。

- ・体力！！積極性！！
- ・もっと上を目指そうという気持ち。自分自身も高校の時にもっとこの気持ちで過ごせたらよかったと思います。
- ・授業や生活において、より積極性を持ってほしいということです。求めれば、先生は必ず応えてくれます。
- ・私の独断ですが、それは目標だと思います。目標や夢があるのと無いのでは、やはり行動に差が生まれてしまうものです。君たちの様子を見てみると「仕方なくやらされている」という雰囲気を感じました。小さなことでいいので、目標を持つべきだと思います。
- ・掃除に取り組む姿勢があまりよくないと感じました。高校時代にお世話になった担任の先生が、「黒板は美しく、教室は綺麗に」とおっしゃっていました。今の虎高生にも是非この言葉を知ってほしいです。
- ・今の環境に感謝することです。大学に行って分かったのですが、勉強や運動は本当に環境によって変わります。勉強も部活もできる今のこのすばらしい環境に感謝して、たくさんのことを学んでほしいと思います。



2年学年主任 杉浦 知康

第2学年

リーダーシップ

春の高体連も終わり、大半のクラブでは3年生が引退、2年生が中心となって部活動はもちろん、学校生活においてもリーダーシップを発揮する時が来ました。またたくさんの行事も控えています。

夏休みには高大連携事業として、理系は大阪大学、滋賀県立大学、滋賀医科大学へ。文系は金沢大学へと、それぞれが講義や実習を体験し、これからの進路選択に大いに生かされていくでしょう。

9月には高校生活最大のイベント、修学旅行があります。9月3日(火)～6日(金)の3泊4日、北海道小樽、札幌方面を中心に、行って参ります。

1日目は北海道開拓の村へ開拓の歴史を学び、2日目は午前自然体験学習、午後クラス別研修、3日目は班別自主研修、4日目は空港にてゆっくりとすごし、帰路につきます。



北海道の自然や歴史を学び、集団生活の中で規律ある行動と自主性を身につけることを目的に実施します。そして友人との絆を深め、これからさらに充実した学校生活が送れるようになってほしいと考えています。

このようにたくさんの体験をし、大きく成長する時期である2年生。保護者の皆様のご支援、ご協力を宜しくお願いします。



3年学年主任 吉居 増行

第3学年

自分探しの旅

学園祭も終わり、いよいよ受験にまっしぐらの時期となりました。ご家庭でも生徒たちは一生懸命に取り組んでいるものと思います。

「受験勉強」というと、机に向かってもくもくと勉強する、そんなイメージを持つ方が多いかと思います。しかし受験勉強とは自分探しの旅です。受験先を考えると、「自分の学力で入れるか否か」ということを普通考えるかと思いますが、それ以上に「本当に自分が4年間興味を持って学べるか否か」や、「その分野が本当に自分に合っているか」のほうをもっと大事なのです。単に有名大学だからであるとか、



資格が取れるからかだけで決めてしまい、入学後「こんなはずではなかった」と後悔してしまうことがあります。

我々教員はこの自分探しの旅を全力でサポートして参ります。補習での学力補充だけでなく、きめ細かな面談を通じて、生徒たちに自己を見つめさせ、自分の将来をじっくりと考えさせようと思います。保護者の方も何か不安なことがあれば学校へ遠慮無くご相談ください。ご協力よろしくお願いします。



平成25年度 SSH事業の取り組み

1. 『究理Ⅰ』から『究理Ⅱ』へ

「究理Ⅱ」の主な取り組みは次のようなものがあります。

- ★ 課題研究
- ★ 外部の研究機関（大学含む）に出向いての研究
- ★ 大学教員や大学院生との質疑応答や助言を得る中間報告会の開催
- ★ 全国のSSH校が集う研究発表会での発表
- ★ 科学英語講座参加と英語によるプレゼンテーション
- ★ 論文作成、論文集の刊行



2. SS理科（理数系学校設定科目）の開講

- ★ 従来の科目と異なり、高校の枠を越えた授業や実習
- ★ 科学だけでなく、科学と社会との関わりを考えるトランスサイエンスの授業
- ★ データロガーを使用し、授業内で実験結果を議論・検証できる授業



3. 授業改善による「3つの力と2つの態度」の涵養

3つの力：探究力、表現力、協働力

2つの態度：主体的な態度、科学的な態度

-----昨年度「究理Ⅰ」フィールドワーク(FW)の生徒感想-----

自分たちが疑問に思うことを、専門に研究されている大学の先生に、直接質問するという貴重な経験ができてよかった、大学の雰囲気が出た。学習することを楽しく感じた。疑問に思ったことの答えが見つかるとてもすっきりするし、答えが見つからない時などは、さらに「知りたい!」という気持ちになった。

教科書で習うことは基礎的なことで、実際社会へ出てどのように活用されているか、授業で学んだ知識を掘り下げていくことができてよかった。琵琶湖が好きになった。

自分の住んでいる地域の食文化について詳しく知ることができた。鮎寿司の鮎の鰯の骨が守山の遺跡から発見され、3,000年も昔からの料理が現在に受け継がれているなんてすごいと思った。わざわざ現地へ向かう必要があるのか、と思っていたが、事前学習をしていくうちに、質問しないと分からない事が出てきて、行ったらしっかり質問しないといけないと思った。

みんなが時間を守り、相手に迷惑をかけないということを大切に、道を調べたり、言葉遣いに気を遣ったり、社会性もアップできたと思う。事前準備がFWをよくしたのだと思う。訪問先の担当者が事前の資料作成や、わざわざ実験準備をしてくださっていて、体系的にわかりやすい説明だった。参加型の講義のようで、大学の雰囲気も少しわかった。

FWを実施し、事前学習の大切さを感じた。ある程度の知識があると、話の内容が分かりやすかった。気になったことや、それに関するプラスαも聞けて、充実したFWになった。今まで知りたいことがあれば、ネットや本で調べていて、人と話をして知るといことはなかったの、とても貴重な体験だった。何日もかけて事前学習したことも詳しく説明して頂いた。



平成25年度 春季総体等 結果

春季総体

剣道部

男子団体

1回戦 虎姫 1-3 水口東
(2引き分け)

女子団体

1回戦 虎姫 2-2 河瀬
(1引き分け)得本数3-2で勝ち
2回戦 虎姫 0-2 比叡山
(3引き分け)

野球部

2回戦 虎姫 3-5 八日市南

水泳部

県高校選手権

100Mバタフライ 面島功祐 5位
近畿大会出場200Mバタフライ 面島功祐 6位
近畿大会出場

アーチェリー部

男子 団体予選 (50m30m)
1723点 4位男子団体決勝 (70m×2)
1601点 4位

男子個人

中田 翔 557点 5位
近畿大会出場

女子個人

岸野彩花 417点 11位
近畿大会出場

卓球部

女子団体

2回戦 虎姫 3-1 安曇川
準々決勝 虎姫 0-3 長浜北
ベスト8 近畿大会出場

男子団体

1回戦 虎姫 3-1 八幡工業

2回戦 虎姫 1-3 八日市

女子ダブルス

山本晴香・小谷優希組 ベスト16
近畿大会出場

男子ダブルス

森広輝・花澤翔流組 ベスト16
近畿大会出場

女子シングルス

小谷優希 ベスト16
近畿大会出場

アメリカンフットボール部

準決勝 虎姫 0-4 1長浜
3位決定戦 虎姫 25-0 長浜農業
橋本光裕・中橋一誠 滋賀選抜でプリンスボール出場

サッカー部

2回戦 虎姫 0-5 野洲

ソフトテニス部男子

団体

2回戦 虎姫 3-0 彦根東
3回戦 虎姫 2-0 湖南農業
4回戦 虎姫 0-2 長浜ベスト8
近畿大会出場個人 藤森淳一・伊吹匠組 第8位
近畿大会出場

ソフトテニス部女子

団体

1回戦 虎姫 1-2 水口
個人 藤森美優・秋野沙知組ベスト16
近畿大会出場

バスケットボール部男子

2回戦 虎姫 72-45 高島
3回戦 虎姫 64-78 東大津

バスケットボール部女子

1回戦 虎姫 45-44 八日市
2回戦 虎姫 60-79 草津

バレーボール部男子

予選 虎姫 2-0 石山

決勝トーナメント

1回戦 虎姫 2-1 日野
2回戦 虎姫 0-2 伊吹

バレーボール部女子

予選グループ戦 虎姫 0-2 大津南陽
予選グループ敗者戦 虎姫 2-0 日野決勝トーナメント
2回戦 虎姫 0-2 大津

バドミントン部

男子団体

1回戦 虎姫 2-3 彦根工業

女子団体

1回戦 虎姫 1-3 立命館守山

陸上部

男子

3年100m 8位 西村顕志
3年200m 2位 西村顕志 近畿大会出場

女子

3年100m 8位 鍵弥綾香
3年200m 6位 鍵弥綾香 近畿大会出場

4×400mR 8位

高校文化祭

演劇部

高校演劇彦根湖北ブロック六月祭
亀尾佳宏作「ヤマタノオロチ外伝」上演

プラスバンド部

J-POP Stage Vol.3 【ワンピース編】
山里佐和子 編曲 指揮 堀 浩治

囲碁将棋部

県高校将棋選手権大会

男子個人戦 第4位

女子個人戦 村上 優勝(2年連続2回目)

全国高文祭出場



美術部作品



アーチェリー部



男子ソフトテニス部



水泳部



女子卓球部



女子ソフトテニス部



囲碁将棋部



男子卓球部



陸上部



アメリカンフットボール部



ESS部

私たちESSは、英語を好きになることを目標に活動しています！毎週水曜日には、ALTの先生と一緒にアクティビティをしています。映画を見たり、ゲームをするなど、英語の活動をする中で、自然と楽しく英語が身に付くので、英語嫌いの人でも是非ESSへ。また、ハロウィンやクリスマスなど、季節のパーティーを開いたり、ディベート大会に出場したりして活動幅を広げています。



女子バレーボール部

私たち女子バレーボール部は、「私はできる」をモットーに、3年生7人、2年生10人、1年生5人の計22人で、活動しています。（3年生部員は6月の春季総体で引退しました。）練習時間も練習場所も充分とは言えない中、チーム丸となって効率的に、日々練習に励んでいます。



野球部

野球部は文武両道のもと、1年生7人、2年生10人、3年生13人、マネージャー2人、合計32人で活動しています。野球を通じて、社会で活躍する人間を形成するとともに、応援している人に、感動と勇気を与えられるような部であり続けたいと思っています。



アーチェリー部

私達は部員20名で週6日活動しています。個人競技ですが、弓具の調整から射つフォームまで全て自分達で助け合って点の向上を目指しているため、仲間意識がとても強く、高得点が出た時の喜びは格別です。意識が高い仲間と共に心身を鍛え、矢を射つ快感を味わってみたいという人は、ぜひ虎高洋弓部へ！



陸上部

僕たち陸上部は、近畿大会を目標に毎日厳しい練習に取り組んでいます。僕たちの競技は、個人種目のように思われがちですが、共に切磋琢磨し、励まし合うという点で『チームスポーツ』だと考えています。仲間意識を持ち、互いにレベルを高めあえる陸上部を目指して、日々頑張っています。



囲碁・将棋部

将棋部は現在、2年生2名だけです。3年連続で全国大会に出場していますが、逆に初心者が入部がありません。毎週水曜日に礼法室で活動していますので、一度見に来てください。他の部との兼部もOKです。囲碁部は部員がいませんが、顧問の先生が指導しますので、初心者の方も入って下さい。



美術部

放課後、好きな絵を楽しみ描いています。外部のコンテストなどにも積極的に参加しています。秋の高文祭には油絵を出展しています。（立体・イラストなどもOK）年間4回、部誌（イラスト集）を発行しています。絵の好きな皆さん、ぜひ一緒に活動しましょう。



女子ソフトテニス部

先日の春の大会では、選手も応援も、チーム丸となり、個人戦で近畿大会への出場権を得ることが出来ました。新チームでも、そのチームワークを大切に、みんなで、近畿大会・インターハイを目指し頑張りたいと思います。現在は、基本を意識した練習を中心に頑張っています。



サッカー部

僕達サッカー部は、日々勝利を目指して真剣に練習に取り組んでいます。現在2年生10人、1年生13人、マネージャー5人で活動しています。また、サッカー部は試合に勝つことはもちろん、あいさつや礼儀なども大切にしています。今後も互いを高めあえる部活集団であり続けたいと思います。



家庭・園芸部



男子バレーボール部

僕達男子バレーボール部は、「信頼・団結・闘志」をモットーに短時間に効率のよい練習を心がけています。3年生が引退し、2年生6名、1年生4名ですが、みんなで協力・集中・元気よく、県の上位をめざして、がんばっています。



ブラスバンド部

私たちブラスバンド部は1年生20人、2年生20人の個性あふれるメンバーで楽しく活動しています。夏のコンクール、4月コンサートなどへ向けて、みんなで1つの「音」を奏でることを目標に毎日練習しています。機会があればぜひ聴きにきてください！



水泳部

「勉強との両立」「日々向上」を合言葉に、1年生10名、2年生5名、3年生3名で活動しています。大会や全国大会出場を目標に、部員同士が切磋琢磨しながら、日々の練習に取り組んでいます。ONシーズンはプールで、シーズオフは、筋力トレーニングを中心に基礎体力に努めています。

部活動紹介



演劇部

私達演劇部は少ない人数ではありますが、チームワークや信頼関係が強く、先輩後輩の仲もとても良いため、毎日楽しく活動しています。昨年の県大会で優勝して近畿大会に出場したり、湖北・彦根地区の演劇発表会に参加したりしています。これからも“伝える”劇を目指して稽古に励みたいと思います。



アメリカンフットボール部

春季大会は関西大会出場ならず、3年生(12名)は引退し受験に向けて頑張っています。現在は1、2年生各6名とマネージャー(1年5名、2年1名)で新チームをスタートしています。少ない人数ながら部員の意欲は高く、新人戦で先輩方の足跡に近づけるよう日々努力しています。



美術部作品



卓球部

部は春季大会で男女共に近畿大会に出場できました。真剣に練習に取り組むみなさん、練習中は上下関係なく仲が良いのでとても充実しています。団体・個人・ダブルスで、男女とも近畿大会に出られるようによく頑張っていきたいと思っています。



生花部

みなさんこんにちは。優雅におしとやかに活動している生花部は、3年生2人、2年生3人、1年生2人のちょっと少人数ですが、頑張っています。活動は週2回で、生花やお茶を楽しんでいます。学園祭では花展をします。ぜひ見に来て下さい。また、外部の茶会にも参加したいと思っています。



男子バスケットボール部

僕達男子バスケットボール部は、2年生2人、1年生5人という少ない人数で頑張っています。バスケットボールは5人でする競技で、交代がままならない状況の中、戦わなければならないので、1人1人が体力をつけ、スキルアップできるように日々練習に励んでいます。ベスト16を目標に頑張っています！



家庭・園芸部

家庭部・園芸部は、現在14名で活動しています。中心はお菓子づくりです。放課後、2棟に甘い香りがただよってきたら、手作りでいっぱいのお茶会開始の合図です。調のそくと部員からののおすそ分けがあるからこれからも色々なお菓子作りに挑戦していきます！



男子ソフトテニス部

私たち男子ソフトテニス部は「気持ちで克つ」をテーマに日々練習に励んでいます。今大会は個人・団体共に近畿大会への出場を果たしましたが、目標であるインターハイ出場を目指して「虎姫高校といえばソフトテニス」といわれるように努力していきたいと思っています。応援宜しくお願いします。



剣道部

私達剣道部は、現在男子3人、女子8人で活動しています。文武両道を目標に、一人ひとりが高い意識を持って稽古に日本剣道形の練習に取り組んでいます。良き先輩と後輩のあたたかくけじめのある気風に支えられ、剣道の奥深さに迫っています。湖北という地域に根ざした剣道部どうしの交流も魅力です。



女子バスケットボール部

私たち女子バスケットボール部は、2年生11人と1年生2人の計13人で活動しています。私たちはこの部活を通して、バスケだけでなく、生活面や精神面においても成長したいと考えています。秋の大会の目標は県ベスト8なので、これからもみんなで力を合わせて頑張っていきたいと思っています。



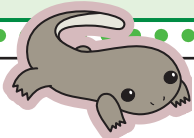
科学探究部

科学探究部は、自分たちの興味のあることを研究していく部活です。現在の活動は、カスミサンショウウオの生態とアントシアニンについての研究です。楽しく和気藹々と活動しています。目標は、秋季大会、全国大会で優勝することです！頑張ります！！



バドミントン部

バドミントン部は、ほぼ全員が初心者です。だから一歩でも経験者に近づけるよう勝てるように日頃の練習を懸命に取り組んでいます。また、限られた時間と場所の中で効率を考え自分たちでメニューを作っています。ともに向上できるように努力を積み重ねていきます。



職員紹介

名前 校内分掌 教科 部活動顧問
子どもの頃の夢



左から 武友校長 西坊教頭

学校長 教頭

武友 建史 校長 地歴公民
外国語を自由に使い、世界を股にかけて仕事すること。

西坊 晴美 教頭 英語
歌手になり、世界中をまわりたいと思っていました。



左から 宮崎・草野・赤堀・山崎・上田・衣斐

事務室

衣斐 栄治 事務長
大自然の中、北海道の牧場で働くのが夢でした。

赤堀 多津雄 事務
大きな家を立てて、ゆったりと暮らす。

草野 宗夫 事務
宇宙旅行に行きたい。

宮崎 望 事務
優しい保育園の先生に憧れていました。

上田 月子 業務員
夢・夢・夢・セレブな生活・・・現実とは・・・虹

山崎 毅 業務員
スイスカハワイに移住して生活してみたい。



左から 高田・岡・丸野・田附・赤尾・鈴木・糟淵・松宮

教務課

赤尾 宗典 教務課主任 理科 女子バスケットボール部
夢はありませんでした!!

糟淵 孝男 教務課 英語 水泳部、囲碁将棋部
勧善懲悪のTV番組に登場するヒーローになること。

丸野 修磁 教務課 地歴公民 男子バレーボール部、美術部
月に旅をしに行く

鈴木 泰子 教務課 家庭 家庭・園芸部、男子ソフトテニス部
ホットケーキ屋さんかアイスクリーム屋さん

松宮 敬広 教務課・SSH担当 理科 将棋部、女子バレーボール部
考古学者か心理学者か科学者で迷っていました。

高田 武治 教務課・SSH担当 数学 陸上部
ウルトラマンになりたい(?) と思っていました。

田附 久美子 教務課・SSH担当 理科 男子バレーボール部、家庭・園芸部
世界中を旅すること。

岡 美矢子 教務課・SSH担当
ずーっと実家にて、家族とずっと一緒にいること。



左から 土居・日置・福永・吉田・澤村・堀

第1学年

吉田 忠泰 第1学年主任 国語 女子バレーボール部
落語家あるいは、新喜劇の脚本家になる!!

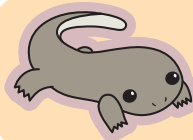
澤村 祥太 1組担任 保健体育 野球部
野球に携われる仕事

堀 浩治 2組担任 理科 プラスバンド部・科学探究部
警察官

土居 元嗣 3組担任 数学 陸上部
銀河旅行

日置 康代 4組担任 英語 ESS部、卓球部
中学校の先生になりたいと思っていました。

福永 紘子 5組担任 英語 ESS部、女子ソフトテニス部
小3で高校教師が夢でした。その前は母屋さんです。



トラマンダー 虎高伝説係

強情な蛙さんとも友だちになりたい



後列 左から 三田村・山根・小財・福永和・西村育
前列 左から 箕田・領家・森田

生徒指導課

森田 忠男 生徒指導課主任 数学 野球部
野山を走り回ってばかりいましたので夢の記憶は?

箕田 正道 生徒指導課 地歴公民 剣道部・生花部
月の光に照らされた雪原の中の家で過ごしてみたい。

西村 育浩 生徒指導課 保健体育 男子バスケットボール部
大工さん

福永 和真 生徒指導課 理科 女子バレーボール部
自転車屋さん

三田村 伸之 生徒指導課・人権主任 英語 卓球部
「ことば」を調べる人。

領家 実 生徒指導課・保健主事 保健体育 男子バレーボール部
やっぱり教師だったのかなあ?

小財 久美 生徒指導課 英語 プラスバンド部、アーチェリー部
歯医者さんの受付にいるお姉さん

山根 孝子 生徒指導課・養護教諭 陸上部
お菓子が上手につくれるようにしたい。



左から 大橋・浅井・北川・杉浦・岩崎・瀬戸川

第2学年

杉浦 知康 第2学年主任 保健体育 剣道部
みんなを助けるウルトラマンになりたかった

岩崎 俊裕 1組担任 数学 女子ソフトテニス部
新しい発見や発明をする科学者

瀬戸川 信江 2組担任 英語 水泳部、文芸部
華麗なる!?デザイナーになることでした。

浅井 浩 3組担任 理科 バドミントン部
小学生の頃、科学者になりたいと思っていました。

大橋 恵佐男 4組担任 国語 演劇部、アメリカンフットボール部
もの書きが高校の国語の先生になること。

北川 あさ子 5組担任 地歴公民 美術部、サッカー部
外国へ行き現地の人と交流し民族独自のものを見たい



左から 石井・仙波・笹原・横田・吉居・中川

第3学年

吉居 増行 第3学年主任 英語 野球部
科学者?大工?教師 と変遷しました。

笹原 徳光 1組担任 理科 バドミントン部・生花部
城を作り、そこに住むことを考えていました。

横田 明子 2組担任 国語 演劇部
新聞記者やアナウンサーになりたかった。

仙波 直人 3組担任 数学 男子ソフトテニス部
滑車を回すハムスターに憧れていました。

石井 哲茂 4組担任 英語 アメリカンフットボール部
絵を描くことが好きだったので、絵描きになりたかった。

中川 孝治 5組担任 地歴公民 サッカー部
アポロ着陸の年に生まれたので、宇宙飛行士です!



左から 金田・三井・篠宮・西村久・坂口・渡邊・福永晴

進路指導課・総務課

金田 雅夫 進路指導課主任 数学 卓球部、囲碁将棋部
手塚治虫さんに憧れて、マンガ家を夢見ていました。

坂口 さか江 進路指導課 理科 プラスバンド部・科学探究部
空を飛んでみたい。そして、空から眺めてみたい。

篠宮 寿夫 進路指導課 数学 アーチェリー部
世界一周旅行

西村 久美子 進路指導課 国語 バドミントン部、書道同好会
世界中を旅行し遺跡を発掘すること。

福永 晴実 総務課主任 国語 アメリカンフットボール部
鳥でもブトでも、とにかく空を飛べるもの

渡邊 航大 総務課 地歴公民 サッカー部
S A S U K Eに出たいと思っていました。

三井 美名子 総務課・図書館司書
大好きな博物館があり、学芸員になりたかったです。

橘 香澄 書道
絵をかくことが好きだったので夢は画家でした。

坂木 茂昭 書道
夢は、交響楽団を指揮することでした。

松岡 和枝 美術
絵本作家になりたいと思っていました。

白谷 仁子 音楽
ピアノの先生です! 習っていた先生に憧れていました。

奥村 定一 数学
機械いじりが好きで、新しい発明がしたかった。

村上 知子 国語
世界で1番好きな人の奥さん。

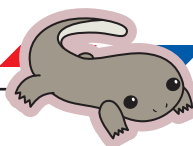
松浦 志保里 英語
歯医者さん。置いてある薬品が気になっていたの。

**エレン先生 お元気で**

Bright, Smart and Fun

Throughout the year, I have been impressed by Torahime students intelligence, motivation and creativity. The students are welcoming and thoughtful. I am very happy that I was able to be a part of the Torahime community during this past year. I know that every student will do amazing things in the future!

- Ellen



武友校長先生にインタビュー

～ 本日はお忙しいところ、お時間をいただきありがとうございます。せっかくの機会ですので、普段お聞きできないようなお話をお尋ねしようと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

～ 先生は本校の卒業生かどうかでしたが、どんな高校生でしたか？

(校長先生) 高校時代は、もともと田舎から出てきましたので(笑)、長浜の人はみんなまちの人だと思っていたら、わりとみんな気さくな人が多くて、友達とよくいろいろな体験をさせてもらいました。高校時代に初めて体験したことも多くて、授業のあり方もそうでしたし、勉強のしかた、どちらかというと探究的な課題を与えてくださる先生方が多かったかなと思います。友達が紹介してくれる本を読んだりとか、長浜に映画館がありましたので、バスのないときにはここから友達の自転車の後ろを走って観に行ったりとか、そういうことはよくありました。部活動はとくに入っていなかったけれど、まわりに頑張っている友達は何人もいたので、入試までそれほどストレスを感じることなく高校時代を過ごせました。

～ 高校時代の一番の思い出は？

(校長先生) 当時、修学旅行先が九州だったんですが、行ったときにほとんど雨で外に出られなかった。2年生のクラスになかなか馴染めずにいたんだけど、修学旅行を通じて友達の温かさとかに救われたので、いい経験になったし、勉強になった修学旅行だったと思います。また、ちょうど大阪で万国博覧会があった時で、仲のいい友達と出かけたりもしました。

～ 教師になろうと思ったきっかけはどんなことですか？

(校長先生) 大学に進学する時期には全く違うものになりたいと思っていました。実は、高校時代にすごくお世話になった先生がいたのですが、卒業する際その先生に「何になるんや？」と聞かれたときに、「教師にだけはなりませんよ」と明言して卒業したのを明確に覚えています。(笑) 今思えば、ものすごく失礼な話ですね。(笑) 大学に入学した頃ちょうどオイルショックをむかえて、なりたいたいと思っていたことができなかったり…。そんな中、教育実習で母校に帰ってきたとき、クラスの子とも達と喋ったり、授業を教えるだけじゃなくて、こういう時間も大切なんだということと、もう一つは採用試験がその年にはあったということでしょうか。(笑) その時その時でなりたいたいものは変わるかもしれないけれども、与えられたことを一生懸命頑張るのが一番大事。思った通りにはならないかもしれないけれども、頑張りぬくことで、そこで自分の新しい人生が必ず切り開ける…そういうことは自分自身の経験から思います。

～ 思い出に残る生徒とのエピソードはありますか？

(校長先生) 自分は部活をしていなかったけれど、初任の学校で卓球部の担当になった。それから長く卓球と関わるようになったのですが、2番目に勤務した学校で男子卓球部の顧問になったとき、全然勝てなかったチームが最後の県大会で優勝して初めて全国大会に連れていくくれた。本当に嬉しかったですね。生徒が頑張ってくれ

るおかげで、たくさんの豊かな経験をさせてもらえた。ありがたいと思いますね。

～ 教師冥利に尽きますね。お話をお聞きしていると、先生の人生そのものが勉強になります。

(校長先生) 生徒も含めて、まわりのいろんな人に応援してもらった。自分自身ああしたいこうしたいと思っていても、最後は半分くらいしか思った通りにはならない。半分でうまくいけば、5割バッターなんてすごいこと。なかなかうまくクラス作りができないとき、3年間のうち一度でもよかったなと納得できれば3割バッターなのだから、それはすごいことなんだよ…と若い先生に話をします。

～ 40年ぶりの母校、ずいぶん変わりましたか？

(校長先生) 場の雰囲気なんかはそんなに変わってないですね。前向きに頑張ってくれる子も多いので、お互い切磋琢磨し合って、プラスに変えていく場の力は今もありますね。

～ 昔を振り返っていただいて、家ではどんなお父さんでしたか？

(校長先生) 学校とクラブで、土日を含めてほとんど家にはいなかったですね。(笑) 年に1回だけは家族揃ってどこかへ行くことだけは守ってきました。(笑) 小さい頃は母親に任せきりでしたが、ある程度の年齢になった頃から、ココ大事だなと思う場面ではじっくり喋って助言してきました。親の立場でいろいろ言いたくなるところをグッと我慢して、じっくり相手の話を聞くことに徹しました。言いたいのは子どものためなのか自分のためなのかを考えたときに、ひよっとしたら親である自分がほっとするために喋りたかったのかもと思いますね。今だから言えることです。(笑)

～ 虎高生に一言メッセージをお願いします。

(校長先生) 勉強もクラブも、今やっていることに対して集中して全力を尽くしてこそ、本当の文武両道。できない理由を探すのではなくて、全力でやろうとするためにはどうしたらいいのかを考えてほしい。自分たち大人もそうだけれど、弱気になるとできない理由ばかり探してしまう。ワクワクしたことを考えるだけでも前向きな気持ちになれる。高校時代の様々な体験が必ず一生懸命勉強することにもつながっていると思う。高校生活、あらゆることに全力で取り組んでもらいたいと思います。つきなみですが。(笑)

～ 最後に、先生の座右の銘は何ですか？

(校長先生) あまりないんですけども…(笑)、平凡ですが「継続は力なり」でしょうか。あきらめるのは簡単なことだけれど、一つのことを続けてやっていくことは大事ですね。学級通信なども含めて、いろいろな場面で伝えてきたメッセージの一つです。

～ 本日は、貴重なお話をありがとうございました。…ちなみに、校長先生はマンガが大好き、古本屋さんで“大人買い”をされることもあるとのこと。家の中は大量のマンガ本であふれているそうですよ。

聞き手：佐久間文恵・遠藤加代



PTA総会・進路講演会

5月11日(土)午後、虎姫文化ホールにおいて、本年度のPTA総会が開催されました。多くの参加をいただき、保護者237名・教職員14名で、総数251名でした。総会では、昨年度の事業・会計報告、本年度の事業計画・会計予算が承認されました。総会に引き続き、校長の武友が「今、虎高は」を話し、進路指導課の金田、3年学年主任の吉居が虎高の現状、進路を取り巻く状況について話をさせていただきました。

以下は参加者のご感想の抜粋です。

○第3学年主任の先生のお話は、3年生の現在がよくわかりました。進路希望状況、学習状況等、全体的なことがよくわかってよかったです。子どもはもうすでに、〇〇大学は無理と言い出しましたが、まだまだあきらめることはないと思いました。子どもに伝えてみたいと思います。プレッシャーにならないように…。

○〈PTA総会〉とてもスムーズに進行していただき、分かりやすかったです。

〈学校紹介〉校長先生の言葉を通して、虎姫高校が今大切にしていることがよくわかった。よい大学に行くことがゴールではなく、その向こうにあるものを見据えた人間を、しっかり育て



ようとしていてくださることが心強く感じた。

○毎年用事が重なり、最初で最後の総会の参加となってしまう。来られてよかったです。3人目ですが、気持ちを引き締めて、親も頑張ろうという気持ちになりました。ただ、時間が長くなったのが少ししづらかったです。

○親だけでなく、子どもにも講演していただきたい内容でした。子どもの意欲につながる内容でした。また、とても分かりやすいことが、気持ちに残りやすいのではないかと感じさせていだきました。

○ありがとうございます。全体的なお話を聞けて毎回感謝しています。子どもは自分自身に甘すぎるところが多いですが、自分のやりたいことを見つけれたらいいと思います。自分自身に向き合えるようなご指導、これからも宜しくお願いします。

挑戦してみましょう

PTA会長 藤居 敏



日頃より、虎高PTA活動にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、今年5月に冒険家三浦雄一郎さんが80歳でエベレスト登頂に成功し、世界最高齢記録を更新しました。「生きて帰れた」と笑顔で喜びを世界中に発信した三浦さんは、「今度はヒマラヤをスキーで滑りたい。」と話されました。この年齢で次の夢を追いかける姿は、世界中の人々の心を動かしたのではないのでしょうか。三浦さんは、決して無理をするのではなく、日頃からの健康管理やトレーニングを十分に積み上げて、この挑戦を実現したのです。

現代は、挑戦しなくなったとか、夢を実現することは難しいとよくいわれます。しかしながら、挑戦し続けることの意義を三浦さんは教えてくれています。この挑戦は、三浦さんと同年代の方々だけでなく、高校生の若者にも勇気と希望を与えたと思います。

虎高生の皆さん、大いに挑戦してみましょう。そして、私たち保護者もいつまでも挑戦し続けたいものです。

私も役員一同PTA活動を楽しく進めていきたいと思っています。皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

PTA研修旅行のご案内 (PTA研修委員会)

日時 平成25年10月10日(木)

内容 兼六園散策、金沢大学見学・森教授のミニ講義

お昼 ホテル日航 ランチバイキング

参加費 3,000円

※詳細な日程と申し込みは9月上旬に、お子様を通じてお渡しします。

PTA「おやともの会」へのお誘い
11月9日(土)(学校公開の日)A.M.
大勢の参加をお待ちしています

平成25年度 PTA役員表

役 職	氏 名	常 任 委 員					
会 長	藤居 敏	地 区	氏 名	所 属	地 区	氏 名	所 属
副会長	茂森 勇人	西浅井・湖西	大谷 純生	研修	長浜西	佐久間 文恵	◎広報
	中川 美也子	鏡 岡	鈴木 春之	○研修		田口 康江	COM
会 計	田川 裕子	木之本	横井 昌裕	広報	長浜南	野村 泰弘	広報
	衣斐 栄治	高 月	田川 裕子	研修		加藤 陽一	研修
会計監査	佐久間 文恵	湖 北	中川 繁	広報	長浜北	北村 優子	広報
	遠藤 江利子		遠藤 加代	○広報		北川 健	研修
書 記	福永 晴実	虎 姫	松島 辰佳	COM	米原以南	阪東 実	◎研修
教育振興会 会 長	押谷 喜美子		横田 圭司	COM		宮島 正典	◎COM
		浅 井	古川 美穂	研修		寛 聡	広報
専門委員会 ◎委員長 ◎副委員長		び わ	木村 美代子	COM		遠藤 江利子	○COM
			神部 祐子	COM		多賀 みち代	研修
		長浜東	秋野 忍	広報		三原 典子	COM
			松居 雅人	研修		有馬 寿樹	COM
校 内 役 員							
校 長	武友 建史	総務主任	福永 晴実	第1学年主任	吉田 忠泰		福永 紘子
教 頭	西坊 晴美	総 務 課	渡邊 航大	第2学年主任	杉浦 知康	学 年 総 務	瀬戸川 信江
事務長	衣斐 栄治			第3学年主任	吉居 増行		横田 明子

「ようこそ先輩」へのお誘い
8月28日(水)A.M.

一年生を対象にパネルディスカッション「ようこそ先輩」が開かれます。これは、1年文理選択の時期に、様々な分野で活躍をなさっている先輩を招き、仕事や生き甲斐などについて語っていただくものです。場所は虎姫町文化ホールです。保護者の方でもぜひお越しください。

パネリスト

弓削 一幸 氏(虎高37回卒)

「黒壁スクエア」社長

高田 豊文 氏(虎高38回卒)

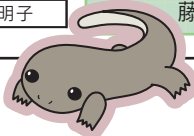
滋賀県立大学 環境科学部 准教授

原 祐子 氏(虎高34回卒)

奈良フィル 主席フルート奏者

コーディネーター

藤居 敏 (本校 PTA会長)





編集後記

理想の広報誌と現実の力量との狭間で悩みつつ、広報委員のみんなで意見を出し合い、知恵をしょり合い、なんとか送り出した第133号…。忙しい保護者の方々に、少しでも学校の様子やPTA活動について知っていただけたらいいな、思春期真っ只中の子ども達との距離が縮まればいいな…そんな思いを込め、成果の見える広報誌目指して、一年間頑張ります。前進あるのみ！

(広報 佐久間)

表紙の言葉(学園祭のテーマ)

「百花斉放」(様々なものがその本領を発揮すること)という熟語の後半を、生徒会執行部が願いを込めて、同音の「焔逢」に変えました。「心熱き出逢い」です。



6月29日の近畿高P連京都大会で、押谷喜美子さんがその功績を認められて特別表彰を受けになり、また、PTA通信132号が優秀賞を受けました。

